

一関楽走会

2016年
10月号
No.507
発行責任者
佐藤 東
Tel23-0101

市民活動団体
大集合した

祝年状況等紹介へ

第11回 いちのせき市民フェスタ



来場者で賑った市民フェスタ

8年振りの参加となった「いちのせき市民フェスタ」(主催いちのせき市民活動センター)は8月28日大町なのはなプラザで開催されました。

数年前まで参加の「健康まつり」は、その名のとおり健康に関係ある団体の集合で、静かな中での運営でしたが、今回は正に祭り

にふさわしく、館内は割れんばかりの音声と躍動感に終始する5時間でした。体験コーナー・展示販売や当会の様な活動報告から、ILCの概要説明等、48のブースが並びました。ステージでは合唱から舞踊、ダンス等々、併せて約60団体の参加との事でした。

当会ブースには20人程が訪れ、スタンプラリーの応対で有効な時間潰しとなりました。

反省会には会長、副会長、会計に松本、庄子さんの5名で細やかな中、「祭り」とは語り合いました。



市民フェスタ反省会

その原点は参加する事であり、点が線になり、面から円、円は炎々と熱く燃え上がるもので有り、次回を後の祭りとしなないと結論に至りました。

菅原 楯夫 記

第35回

一関国際ハーフマラソン大会

過去最多の2797人を記録
雨の中会員18人が健闘



ハーフの部スタート

の支度が終わり、各自レースの準備をしてスタートを待つ。

9:50 ハーフスタート、スタート前広瀬選手と記念撮影、伊豆の国市

から参加した同級生を応援、9:55 5kmスタート、佐藤副会長、大越さん、知夏ちゃんを見送り5kmのゴールを見なが

の中、58:05でゴール出来ました。

交流会は9人でしたが庄子さんの差し入れ等があり、抽選会を気にしながら楽しく過ごしました。

2時頃片付けを終え、菅原副会長とかんぼの湯でゆっくりと疲れを癒し帰って来ました。

ハーフの選手とすれ違いながら今回は目標を達成出来そう・・・雨も味方してくれたか、まずまずのコンディション

佐藤 東 記

第35回一関国際ハーフマラソン大会記録・懇親会参加者

No	種目	年代	氏名	種目順位	タイム	懇親会
1	ハーフ	35~39歳	金田真太郎	115	1:53:41	
2	男子	40~44歳	成田 頼大	173	2:10:09	
3		45~49歳	岩渕 真二	208	2:04:13	
4	"	50~54歳	庄子 裕之	59	1:41:59	○
5	"	55~59歳	須藤 正男	16	1:31:14	○
6	"	"	平澤 和則	82	1:52:31	○
7	"	"	斎藤 祐二	113	2:01:42	
8	"	60~64歳	菅原 孝一	17	1:41:10	○
9	"	"	佐藤 隆文	55	1:57:07	
10	女子	50歳以上	菅原 初江	4	1:33:11	
11	10K	60~64歳	細川 慎一	31	54:04	
12	男子	65~69歳	畠山真佐美	12	47:23	○
13		"	岩渕 吉郎	14	48:26	
14		"	佐藤 東	31	58:05	○
15		70歳以上	菅原 楯夫	15	1:01:17	○
16	5K	65~69歳	大越 昭夫	8	22:31	○
17	男子	70歳以上	佐藤 文政	2	23:19	
18	女子	40~49歳	小野寺知夏	10	25:46	

今後の予定

- ※ 10月例走会 日 時 10月2日(日) 市役所前
- ※ 第5回役員会 日 時 10月5日(水) 午後6時
会 場 (有)丸東工務店2階
協議事項 元且マラソンについて他
- ※ 秋季フルマラソン日 時 11月6日(日) 予定

9月例走会

9月4日の例走会は一関国際ハーフの試走会を兼ねましたが5人で夫々都合があり試走会は中止しました。
菅原楯夫 小野寺卓司 菅原孝一
成田頼大 浅沼善治



例走会参加者